

令和6年

第4回本巢市教育委員会会議録

(令和6年4月24日)

本巢市教育委員会

第 4 回 本 巢 市 教 育 委 員 会 会 議 録

会議の場所	本巣市学校給食センター	2階	会議室
会 議	令和6年4月24日	水曜日	午後0時30分
出席者	教 育 長	川治 秀輝	
	教育委員	汲田 美枝子	
	教育委員	小澤 明年	
	教育委員	松浦 尚美	
欠 席 者	教育委員	黒田 隆吉	

本委員会に職員として出席した者の職氏名

教育委員会事務局	高木 孝人	教育委員会事務局長
	薄田 茂樹	参事兼学校教育課長
	脇田 純一	幼児教育課長
	野原 徹二	参事兼社会教育課長
	新井 恒雄	学校教育課主幹
	長沼 有希子	幼児教育課主幹
	小林 恵美	学校教育課総括課長補佐
	高橋 利昌	社会教育課総括課長補佐
	吉田 征司	学校教育課課長補佐
	廣瀬 義隆	社会教育課課長補佐
	翠 巖	学校教育課学校給食センター 所長兼根尾学校給食センター 所長（課長補佐）

議 題

議第13号 令和6年度岐阜県教科用図書岐阜地区採択協議会の設置について

その他

(1) 次回教育委員会開催期日について

開会 午後0時30分

川治教育長 : 開会を宣告した。

川治教育長 : あいさつの中で、小中学校入学式の状況について話をした。
報告の中で、4月の園長、校長会の内容を資料をもとに話をした。与え続ける教育・教え込む教育から「主語が子供」の教育へに変えていきたい。「子供自身が学校を創る」という当事者意識を高める教育へ。→「教育の最上位の目標」は「自立」「一律・一斉」からの脱却を。
令和6年度の重点①一人一人の「存在」を第一に。教育観を転換し、命（心）を守り抜く（子ども支援対策監について）、②「主語が子供」の学校を創る（こどもの権利条約について）、③幼児園⇄小学校の接続大改革について話をした。

小林総括補佐 : 職員の自己紹介をお願いした。
(各職員自己紹介)

川治教育長 : 松浦委員の自己紹介をお願いした。

小林総括補佐 : 日程3「各課からの報告」を求めた。
薄田課長 : 資料に基づき説明した。
脇田課長 : 資料に基づき説明した。
野原課長 : 資料に基づき説明した。

川治教育長 : 議第13号「令和6年度岐阜県教科用図書岐阜地区採択協議会の設置について」を議題とし、事務局に説明を求めた。
薄田課長 : 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律及び教科用図書採択地区の設定に基づき、岐阜地区採択協議会を設置することに教育委員会の議決を求める旨を告げ資料に基づき説明した。
川治教育長 : 質問はないか。
川治教育長 : 質問等がないことを確認し、原案のとおり承認するかを諮った。
川治教育長 : 異議がなかったため原案のとおり承認した。

小林総括補佐：日程５「その他」について

- （１）次回教育委員会開催日について諮り、５月２７日（月）午後１時３０分に決定した。年間予定を提示した。場所は７月以降新庁舎になることもあることから、毎月案内通知でお知らせする。

川治教育長　：以上で提案された案件は終了した旨を告げ、委員会を閉会とした。

閉会　午後１時１５分